

平成21年度 亜熱帯森林・林業研究会 定期総会・研究発表会

日時：平成21年9月4日（金）

場所：八汐荘大ホール（那覇市内）



コバノナンヨウスギ（ナンヨウスギ科）*Araucaria heterophylla* Franco

亜熱帯森林・林業研究会

〒905-0017 名護市大中4-20-1
沖縄県企画部森林資源研究センター内
phone 0980-52-2091 fax 0980-53-3305

目 次

総会の部		ページ
第1号議案	平成20年度事業報告(案)	1
第2号議案	平成20年度決算(案)	1
	監査報告書	2
第3号議案	平成21年度事業計画(案)	3
第4号議案	平成21年度予算(案)	3
第5号議案	役員選出(案)	4
資料	会員名簿	5
	設立趣意書、会則	6

第1号議案

平成20年度事業報告(案)

- 1 平成20年9月5日(金)に八汐荘大ホール(那覇市内)において、研究発表会を開催した。
発表された研究課題は、16課題であった。
- 2 研究発表会論文集を発行した。

第2号議案

平成20年度決算報告(案)

収入の部

単位:円

科目	予算	決算	差額	備考
会費収入	232,000	251,000	19,000	2000円*124名+500円*6名
繰越金	44,564	44,564	0	
その他収入	84,000	99,190	15,190	預金利息190円、懇親会会費(3000円×33名)
合計	360,564	394,754	34,190	

支出の部

単位:円

科目	予算	決算	差額	備考
事務費	20,000	13,137	6,863	消耗品:5,500円、通信費:4,960円、振込み手数料:2,677円
事業費	200,000	213,591	13,591	
研究発表会費	90,000	92,841	2,841	会場使用料71,841円、発表者賞品21,000円
会誌作成費	100,000	120,750	20,750	論文集印刷代
その他事業費	10,000	0	10,000	
会議費	40,000	16,170	23,830	
総会費	15,000		15,000	会場使用料は発表会場使用料に含む
役員会費	15,000	16,170	1,170	会議室使用料
その他会議費	10,000	0	10,000	
予備費	16,564		16,564	
懇談会費	84,000	99,180	15,180	
合計	360,564	342,078	18,486	

次年度繰越金 収入 - 支出 = 52,676 円

第3号議案

平成21年度事業計画(案)

- 1 研究発表会を開催する。
- 2 会誌(研究発表会論文集)を発行する。
- 3 その他会の目的達成に必要な事業を行う。

第4号議案

平成21年度予算(案)

収入の部

単位:円

科目	予算	前年度決算	備考
会費収入	251,000	251,000	2000円*124名+500円*6名
繰越金	52,676	44,564	
その他収入	99,000	99,190	3000円×33名
合計	402,676	394,754	

支出の部

単位:円

科目	予算	前年度決算	備考
事務費	15,000	13,137	消耗品、通信費等
事業費	230,000	213,591	
研究発表会費	95,000	92,841	会場使用料、発表者賞品
会誌作成費	130,000	120,750	印刷製本費、謝金等
その他事業費	5,000	0	
会議費	31,000	16,170	
総会費	10,000	0	総会費
役員会費	16,000	16,170	会議室使用料
その他会議費	5,000	0	会誌編集委員会費
予備費	27,676	0	
懇談会費	99,000	99,180	
合計	402,676	342,078	

前年度繰越金 52,676

H21年度亜熱帯森林・林業研究会会員名簿

No.	所 属	氏 名	No.	所 属	氏 名
1	森林総合研究所	田内 裕之	77	北部農林水産振興センター	新垣 隆
2	森林総合研究所関西支所	齊藤 和彦	78	沖縄県南部林業事務所	新壁 浩
3	森林総合研究所九州支所	佐藤 大樹	79	沖縄県南部林業事務所	仲原 秀明
4	森林総合研究所九州支所	小高 信彦	80	沖縄県南部林業事務所	浦崎 永信
5	林野庁研究・保全課技術開発推進室技術指導班	清水 一郎	81	沖縄県南部林業事務所	古波蔵みな子
6	林野庁沖縄森林管理署	平沼 孝太	82	沖縄県南部林業事務所	豊川 善隆
7	林野庁沖縄森林管理署	辻 祐司	83	沖縄県南部林業事務所	田口 司
8	林野庁沖縄森林管理署	池田 勉	84	沖縄県南部林業事務所	井口 朝道
9	林野庁沖縄森林管理署	林 克裕	85	沖縄県八重山支庁農林水産整備課	宮城 信徳
10	林野庁沖縄森林管理署	舟浮 俊明	86	沖縄県八重山支庁農林水産整備課	黒島 誠友
11	林野庁西表森林環境保全ふれあいセンター	杉野 恵宣	87	沖縄県八重山支庁農林水産整備課	町田 誠司
12	林野庁西表森林環境保全ふれあいセンター	濱田 辰広	88	沖縄県八重山支庁農林水産整備課	眞鍋 智子
13	林野庁西表森林環境保全ふれあいセンター	佐渡 保信	89	沖縄県宮古支庁農林水産整備課	具志堅 篤
14	林野庁西表森林環境保全ふれあいセンター	瀬高 孝男	90	沖縄県宮古支庁農林水産整備課	大城 守
15	林野庁西表森林環境保全ふれあいセンター	藤原 昭博	91	沖縄県宮古支庁農林水産整備課	漢那 賢作
16	森林総合研究所・林木育種センター九州	福島 雅喜	92	沖縄県宮古支庁農林水産整備課	黒木 寿人
17	林木育種センター西表熱帯林育種園	加藤 一隆	93	沖縄県宮古支庁農林水産整備課	大城 真吾
18	林木育種センター西表熱帯林育種園	千吉良 治	94	沖縄県森林資源研究センター	具志堅 允一
19	林木育種センター西表熱帯林育種園	村山 孝幸	95	沖縄県森林資源研究センター	生沢 均
20	林木育種センター西表熱帯林育種園	濱元 光	96	沖縄県森林資源研究センター	宮城 健
21	沖縄総合事務局林務水産課	永野 徹	97	沖縄県森林資源研究センター	金城 勝
22	沖縄総合事務局林務水産課	新垣 有太	98	沖縄県森林資源研究センター	今田 益敬
23	沖縄総合事務局林務水産課	大井 光宣	99	沖縄県森林資源研究センター	喜友名 朝次
24	沖縄総合事務局林務水産課	古市 真二郎	100	沖縄県森林資源研究センター	伊藤 俊輔
25	沖縄総合事務局林務水産課	玉城 哲也	101	沖縄県森林資源研究センター	嘉手苺 幸男
26	沖縄総合事務局林務水産課	仲井間 淳子	102	沖縄県森林資源研究センター	酒井 康子
27	沖縄総合事務局林務水産課	下地 強	103	財団法人沖縄科学技術振興センター	島崎 潤一
28	琉球大学農学部	谷口 真吾	104	財団法人沖縄科学技術振興センター	安里 修
29	琉球大学農学部	佐藤 一統	105	鹿児島県森林技術総合センター	森田 慎一
30	琉球大学農学部	亀山 統一	106	鹿児島県森林技術総合センター	下園 寿秋
31	琉球大学農学部	篠原 武夫	107	鹿児島県森林技術総合センター	白井 陽介
32	琉球大学農学部	安里 練雄	108	鹿児島県森林技術総合センター	河野 雄一
33	琉球大学農学部	金城 一彦	109	鹿児島県森林技術総合センター龍郷駐在	函師 朋弘
34	琉球大学亜熱帯フィールド科学教育センター	高島 敦史	110	鹿児島県森林技術総合センター龍郷駐在	岩 智洋
35	琉球大学農学部	志茂 守孝	111	沖縄県林業協会	玉城 純男
36	琉球大学名誉教授	屋我 嗣良	112	沖縄県林業協会	仲間 清一
37	琉球大学名誉教授	平田 永二	113	沖縄県緑化推進委員会	山城 栄光
38	琉球大学名誉教授	幸喜 善福	114	沖縄県木材協会	嘉数 尚廣
39	琉球大学農学部	下地 恵介	115	沖縄県森林組合連合会	平良 喜一
40	沖縄県流通政策課	高江洲 正宏	116	沖縄県森林組合連合会	北川 泰久
41	沖縄県森林緑地課	長間 孝	117	沖縄北部森林組合	岸本 幸正
42	沖縄県森林緑地課	宮城 あつし	118	沖縄北部森林組合	鉢嶺 宗幸
43	沖縄県森林緑地課	豊川 智恵子	119	沖縄北部森林組合	上地 良治
44	沖縄県森林緑地課	屋良 優子	120	宮古森林組合	砂川 泰忠
45	沖縄県森林緑地課	石原 二郎	121	宮古森林組合	佐和田 勝彦
46	沖縄県森林緑地課	近藤 博夫	122	宮古森林組合	宮平 勝吉
47	沖縄県森林緑地課	前堂 格	123	宮古森林組合	上原 康嗣
48	沖縄県森林緑地課	保久盛 邦治	124	宮古森林組合	塩川 美佐子
49	沖縄県森林緑地課	比嘉 勉	125	八重山森林組合	内原 英和
50	沖縄県森林緑地課	川満 恵	126	八重山森林組合	富村 眞政
51	沖縄県森林緑地課	寺園 隆一	127	八重山森林組合	徳山 眞政
52	沖縄県森林緑地課	伊禮 英毅	128	八重山森林組合	半嶺 洋子
53	沖縄県森林緑地課	仲村 夕子	129	国頭村森林組合	山城 健
54	沖縄県森林緑地課	宇地原 健志	130	(株)沖縄庭芸	渡嘉敷 正彦
55	沖縄県森林緑地課	仲田 真	131	(株)沖縄庭芸	宇良 哲男
56	沖縄県森林緑地課	仲里 貴正	132	(株)蓬萊	武島 賢二
57	沖縄県森林緑地課	平田 功	133	(株)蓬萊	加屋本 米荘
58	沖縄県森林緑地課	金城 教朋	134	(株)蓬萊	宮城 徹
59	沖縄県森林緑地課	比嘉 政隆	135	(株)蓬萊	山城 澄夫
60	沖縄県森林緑地課	東江 賢治	136	(株)グリーンテック桃原	屋比久 勉
61	沖縄県森林緑地課	諸喜田 正行	137	(株)中部緑化土木	長嶺 由秀
62	沖縄県森林緑地課	比嘉 史子	138	(株)金秀グリーン	瑞慶覧 孝
63	沖縄県森林緑地課	運天 和代	139	(株)金秀グリーン	松田 正則
64	北部農林水産振興センター森林整備保全課	富永 実誠	140	(株)金秀グリーン	久保 茂
65	北部農林水産振興センター森林整備保全課	上里 幸秀	141	(株)金秀グリーン	河野 昌親
66	北部農林水産振興センター森林整備保全課	安次富 長敬	142	(株)金秀グリーン	瀬戸口 逸巳
67	北部農林水産振興センター森林整備保全課	知念 正儀	143	(株)東海造園	金城 未幸
68	北部農林水産振興センター森林整備保全課	嘉手川 暁	144	(株)樹苑	伊禮 善樹
69	北部農林水産振興センター森林整備保全課	加藤 広大	145	(有)繁樹園	當間 嗣泰
70	北部農林水産振興センター森林整備保全課	崎 洋一	146	国土防災技術(株)九州支社緑化事業推進部	須田木 諭
71	北部農林水産振興センター森林整備保全課	池田 春樹	147	宮古森林組合	与那覇 巖
72	北部農林水産振興センター森林整備保全課	比嘉 享	148	元南部林業事務所	新里 朝正
73	北部農林水産振興センター森林整備保全課	中村 俊夫	149	元南部林業事務所	仲間 徳吉
74	北部農林水産振興センター森林整備保全課	吉田 究	150	沖縄県緑化種苗協同組合	大城 肇
75	北部農林水産振興センター森林整備保全課	久高 梢子			
76	北部農林水産振興センター森林整備保全課	平川 幸			

設立趣意書

沖縄県は、我が国唯一の亜熱帯・海洋性気候に属する島嶼県である。

この事が、本県特有の自然環境を創り、特に亜熱帯性森林は我が国が誇れる極めて貴重な資源である。

このような森林は、生物地理学的に貴重な生物が生息し、多種多様な生物相を創り出しており、水の循環等と併せた自然生態系の働きと営みにより、美しい県土と清浄な水や空気等多くの恵みを提供している。

我々の先人は、このような森林の生態系としての営みを永続的かつ最大限に活用するために、森林を保全しながら有効に利用するための知恵、技術、制度、生活等の森林文化をはぐくんできた。

我々は、このような先人からの世代を越えた営為の継続を受け、森林の育成、維持、管理を通して、森林の持つ経済的機能を確保するとともに、自然災害の防止、水源のかん養、自然景観や歴史的風致の構成、生活環境や保健文化等公益的機能の発揮を図ることによって、潤いと安らぎのある県民生活の創造に努めているところである。

これらの亜熱帯森林・林業に関する調査・研究は様々な分野で進められているが、総合的なネットワークに基づく意見交換や技術情報を発表する場が確立されているとは言えない。そのため、その成果は必ずしも十分周知されておらず、活用されていない状況にある。

大学、行政、民間等の亜熱帯森林・林業に関わる人々で構成する亜熱帯森林・林業研究会を設立し、これまで大学などの試験研究機関や産業分野等において研鑽されてきた亜熱帯森林・林業に関する技術研究及び行政で実施する施策等について、広く情報の交換や発表の場を設けることは、社会的に極めて有意義かつ必要なことである。

我々は、これまで森林を守り育て利用してきた先人たちの英知を受け継ぐとともに、新たな科学的知見を生かしつつ、より良好な森林を次の世代に引き継ぐことにより、今世紀を人と自然が共生する森の世紀としていかなければならない。

以上のことから、更なる研究の振興と地域及び国際貢献のできる人材の育成を推進するとともに、組織的な活動を通じて東南アジアを始め、亜熱帯・島嶼地域への情報の発信及び交換を行い、相互の発展に寄与するものとする。

亜熱帯森林・林業研究会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は亜熱帯森林・林業研究会と称する。

(目的)

第2条 本会は、沖縄を中心とする亜熱帯森林・林業に関する技術研究及び行政で実施する施策等について、広く情報の交換や発表の場を設けること等によって、更なる研究の振興と地域及び国際貢献のできる人材の育成を推進するとともに、組織的な活動を通じて東南アジアを始め、亜熱帯・島嶼地域への情報の発信及び交換を行い、相互の発展に寄与することを目的とする。

(事務局)

第3条 本会の事務局を沖縄県企画部森林資源研究センター内に置く。

(事業)

第4条 本会の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1．研究発表会の開催
- 2．会誌の発行
- 3．講演会の開催
- 4．その他必要な事項

第2章 会員

(会員の種別)

第5条 本会は次の会員を以て組織する。

正会員：亜熱帯森林・林業に関心を持つもので、本会の趣旨に賛同し、役員会の承認を得た者

準会員：亜熱帯森林・林業に関係のある大学及び高等学校又は、研究機関に在籍する学生、生徒で、本会の趣旨に賛同する者

2 会員は、各々1個の議決権を有する。

(入会)

第6条 本会に入会を希望するものは、入会申し込みと共に1年分の会費を前納する。

退会しようとする者は、その旨を本会に届け出なければならない。また、一定期間以上の会費の未納付があった場合は、役員会の決議により退会とみなすことができる。

(経費)

第7条 本会の経費は会費、寄附金、その他の収入を以て充てる。

(会費)

第8条 会員は所定の期日までに、会費を納めなければならない。

正会員の会費は年間2,000円とする。

準会員の会費は年間500円とする。

(会計年度)

第9条 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第3章 役員等

(役員)

第10条 本会に次の役員を置く。

会長	1名
副会長	2名
事務局長	1名
委員	10名以内
監事	2名

(役員職掌)

第11条 会長は会務を総括し本会を代表する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代行する。
- 3 事務局長は、会長の指示を受け会務を処理する。
- 4 委員は役員会を構成し、会誌編集・庶務・会計等必要な会務を審議するとともに、その実施にあたる。
- 5 監事は会計監査を行う。

(役員任期)

第12条 役員任期は2年とする。但し、再選を妨げない。

また、任期満了後であっても後任者の選任があるまではその職務を代行する。

(名誉会長)

第13条 本会に名誉会長を置くことができる。

- 2 名誉会長は、本会会長経験者の中から会長が委嘱する。
- 3 名誉会長は、会長の諮問に応じ、助言を行う。
- 4 任期については、前条の規定を準用する。

第4章 総会

(総会開催等)

第14条 総会は本会の最高議決機関とする。定期総会は年に1回開催する。

会長が必要と認めるときは臨時総会を開催することができる。

(総会決議事項)

第15条 総会は次のことを決議する。

1. 決算報告
2. 次年度予算

3. 事業計画
4. 役員選出
5. 規約改廃
6. その他提出された事項

(総会の議決)

第16条 議事は出席会員の過半数を以て決し、賛否同数のときは会長がこれを決する。

第5章 役員会及び研究部会

(役員会)

第17条 役員会は、業務企画の推進及び組織の円滑な運営を図るため設置するものとし、会長、副会長、委員を以て組織し、必要に応じて会長がこれを招集する。

(研究部会)

第18条 本会は、役員会の議決を経て、研究部会を置くことができる。

附則 この会則は、平成15年3月26日から施行する。

附則 この会則は、平成17年8月26日から施行する。

附則 この会則は、平成18年9月1日から施行する。

附則 この会則は、平成20年9月1日から施行する。

会則改正の沿革

平成15年3月26日 制定

平成17年8月26日 事務局を「沖縄県農林水産部林務課」から「沖縄県企画部林業試験場」に変更

平成18年9月1日 事務局名称を「沖縄県企画部林業試験場」から「沖縄県企画部森林資源研究センターに」に変更

平成20年9月5日 名誉会長の条項の追加

役員選出(案)

平成21年度

役職名	氏名	所属・職名	備考
名誉会長	篠原 武夫	琉球大学農学部名誉教授	
会長	安里 練雄	琉球大学農学部教授	
副会長	平良 喜一	沖縄県森林組合連合会専務理事	職指定
〃	長間 孝	沖縄県森林緑地課長	〃
委員	金城 一彦	琉球大学農学部教授	
〃	佐藤 一紘	琉球大学農学部准教授	
〃	亀山 統一	琉球大学農学部助教	
〃	平沼 孝太	沖縄森林管理署長	職指定
〃	永野 徹	沖縄総合事務局林務水産課長補佐	〃
〃	玉城 純男	(社)沖縄県林業協会常任理事	〃
〃	眞壁 浩	沖縄県南部林業事務所長	〃
〃	富永 実誠	沖縄県北部農林水産振興センター森林整備保全課長	〃
監事	山城 栄光	(社)沖縄県緑化推進委員会常務理事	〃
〃	嘉数 尚廣	(社)沖縄県木材協会専務理事	〃
事務局長	具志堅 允一	沖縄県森林資源研究センター所長	〃